指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	３２５

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年	PRO-VISION Ⅱ（桐原書店）/ターゲット1900 （旺文社）/ALL EARS vol.2(美誠社)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力を伸ばす授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）及び「英語演習Ⅱ」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合い結論をまとめることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら話すことができる。 ・与えられた話題について、表現を工夫して、相手に伝わるように話すことができる。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 暗唱テスト スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書くことができる。 ・論点や根拠などを明確にしながら書くことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して、相手に伝わるように書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティング課題 定期考査 英語演習Ⅱ ライティング課題 定期考査	・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	コミュ英Ⅱ リスニング課題 定期考査	・説明、評論、物語、随筆などを速読して、概要をとらえることができる。 ・説明、評論、物語、随筆など精読して、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・説明、評論、物語、随筆などを、聞き手に伝わるように音読や暗唱ができる。 ・文章の構成を考えながら読むことができる。 ・図表との関連を考えながら読むことができる。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 暗唱テスト 定期考査 英語演習Ⅱ リーディング課題 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (11 時間)	囲われた世界の外に出て、ボーダーレスに生きる漫画家ヤマザキマリ氏の哲学を読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成することができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト
		「外国語理解の能力」			
		・ヤマザキ・マリ氏について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・ヤマザキ・マリ氏について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去の習慣 would ・過去分詞で始まる分詞構文の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・過去の習慣 would ・過去分詞で始まる分詞構文の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (11 時間)	ナマケモノが進化の過程においてどのような道を選び，何千万年も生き残ってきたかを読み取る.	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・動物の解説パネルを作成し説明する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・動物の解説パネルを使って、生態を説明する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成することができる。 ・動物の解説パネルを作成し説明することができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト
		「外国語理解の能力」			
		・ナマケモノについて読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。	・ナマケモノについて読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞 ・完了形の分詞構文 ・as if＋仮定法 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞 ・完了形の分詞構文 ・as if＋仮定法 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (11 時間)	2013 年にユネスコの世界文化遺産に登録された富士山には、どうのような信仰や芸術が見られるのか、読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・日本の観光名所についてウェブページを作成する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・クラスで、日本の観光名所についてウェブページを作成する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成することができる。 ・日本の観光名所についてウェブページを作成することができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト ・スピーチとして評価
		「外国語理解の能力」			
		・富士山にまつわる信仰や芸術について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・富士山にまつわる信仰や芸術について読んだことを理解する。	・富士山にまつわる信仰や芸術について読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・無生物主語の構文 ・結果を表す不定詞 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・無生物主語の構文 ・結果を表す不定詞 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (11 時間)	マサチューセッツ大学の学生新聞に掲載された、学生記者による記事を通して、手書きの役割についての記述を読み取る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	・手書きとタイピングの長所、短所をペアで話し合う。	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		・手書きの役割について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・手書きの役割について読んだことを理解する。	・手書きの役割についてついて読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・倒置 ・前置詞＋関係詞 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・倒置 ・前置詞＋関係詞 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (11 時間)	装飾するデザインから、問題を解決するデザインへ。デザインの力で開発途上国の人々の暮らしを変える取り組みを読む。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・本課に出てくる製品についてポスターを制作する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・本課に出てくる製品についてポスターを制作する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・本課に出てくる製品についてポスターを制作することができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト ・スピーチとして評価
		「外国語理解の能力」			
		・本課に出てくる製品について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・本課に出てくる製品について読んだことを理解する。	・本課に出てくる製品について読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞の非制限用法 ・wh+ever の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞の非制限用法 ・wh+ever の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (11 時間)	古代オリンピックの歴史を学び、現代オリンピックのあり方を問う。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・自分の印象に残っているスポーツシーンについて発表する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・自分の印象に残っているスポーツシーンについて発表する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・自分の印象に残っているスポーツシーンについて発表することができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト ・スピーチとして評価
		「外国語理解の能力」			
		・オリンピックについて読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・オリンピックについて読んだことを理解する	・オリンピックについて読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・挿入 ・with＋名詞＋～ の用法を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・挿入 ・with＋名詞＋～ の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 7 （11 時間）	過酷な環境に生きる深海生物はウ九生命の存在の可能性を示唆していることを読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのＱ＆Ａをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		（本単元では設定しない）	・深海生物についてペアで話し合う。	（本単元では設定しない）	
		「外国語理解の能力」			
		・深海生物について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・深海生物について読んだことを理解する。	・深海生物について読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な不定詞 ・副詞表現とその位置 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・様々な不定詞 ・副詞表現とその位置 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 （11 時間）	テディベアの生みの親マルガレーテは右手と両足を動かすことが出来なかった。ハンディキャップを乗り越えて生きた女性の物語を読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのＱ＆Ａをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・自分が今までにもらった一番のプレゼントにについて発表する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・自分が今までにもらった一番のプレゼントにについて発表する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・自分が今までにもらった一番のプレゼントにについて発表することができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト ・スピーチとして評価
		「外国語理解の能力」			
		・マルガレーテーについて読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・マルガレーテーについて読んだことを理解する。	・マルガレーテーについて読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・省略 ・there を用いた表現 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・省略 ・there を用いた表現 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

Lesson 9 （11 時間）	笑うことのメリットを科学、心理学、社会学的な観点から考察する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・自分が印象に残っている笑った出来事を発表する。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・自分が印象に残っている笑った出来事を発表する。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成することができる。 ・自分が印象に残っている笑った出来事を発表することが出来る。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト
		「外国語理解の能力」			
		・様々な観点からの笑いについての記述について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・様々な観点からの笑いについての記述について読んだことを理解する。	・様々な観点からの笑いについての記述について読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・省略 ・S+seem to ～ It seems + that 節 ・直接話法 の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・省略 ・S+seem to ～ It seems + that 節 ・直接話法 の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 （11 時間）	収容所へ送られる前にユダヤ人の子供たちが作った新聞について読み取る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容についてのQ＆Aをペアで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文を読んで、その内容の要約文を作成する。 ・学校行事や部活動についてインタビューした内容をもとに，新聞記事を書く。	・各セクションの内容のワークシートを利用して要約する。 ・学校行事や部活動についてインタビューした内容をもとに，新聞記事を書く。	・本文を読んで、その内容の要約文を作成することができる。 ・学校行事や部活動についてインタビューした内容をもとに，新聞記事を書くことができる。	・ワークシートの取組状況を判断材料として活用する。 ・音読・暗唱テスト
		「外国語理解の能力」			
		・ユダヤ人の子供たちが作った新聞について読んだことを理解する。	・Summary Chart を利用して、セクションごとに概要を把握する。 ・ユダヤ人の子供たちが作った新聞について読んだことを理解する。	・ユダヤ人の子供たちが作った新聞について読んだことを理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解が出来ているか判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		suggest+that+S+(should) **動詞の原形** ・be+todo **の用法を理解する。**	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	suggest+that+S+(should) **動詞の原形** ・be+todo **の用法を理解している。**	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。